

平成30年度

教育に関する事務の管理及び執行状況  
の点検・評価に関する報告書  
(平成29年度対象)

平成30年10月

美浜町教育委員会

## 目 次

I	自己点検・評価の考え方	2
II	具体的な点検・評価の方法	2
III	第5次美浜町総合計画（教育委員会関連部分）	3
IV	教育に関する「大綱」	6
V	みはまの教育・合い言葉	7
VI	施策の成果	
第1	教育委員会運営	
1	教育委員会開催の状況	8
2	教育委員会委員の活動状況	8
3	教育委員会委員の研修会参加及び研修会開催状況	11
4	「みはまの教育・合い言葉」の普及活動	11
5	総合教育会議	12
6	日本福祉大学との連携	13
7	学校訪問実施状況	13
8	学校巡視実施状況	13
第2	学校教育事業	
1	児童生徒の指導	13
2	学校運営	15
第3	社会教育事業	
1	社会教育委員会	16
2	生涯学習センターの運営	16
3	青少年教育	17
4	家庭教育	18
5	成人教育	19
6	視聴覚教育	20
7	文化振興事業	20
第4	公民館事業	
1	公民館管理	21
2	利用状況	21
3	公民館活動	21
第5	文化財保護事業	
1	文化財保護委員会と研修	22
2	文化財保護事業等	22
第6	社会体育事業	
1	スポーツ推進組織と活動状況	23
2	スポーツ大会の開催	25
3	トレーニング室運営事業	26
4	体力測定	26
5	美浜町スポーツリーダーバンク制度	26
6	学校施設（スポーツ施設）開放の利用状況	26
7	社会体育施設等の利用状況	26
第7	図書館運営事業	
1	美浜町図書館協議会	26
2	図書館の現況	26
3	図書館活動	26
第8	学校給食センター管理運営事業	
1	学校給食センター運営委員会	30
2	学校給食の状況	30
3	食に関する指導	30
VII	総合評価	32
VIII	点検評価委員による評価	33

## I 自己点検・評価の考え方

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、平成20年度から、教育委員会の権限に属する事務の全てにおいて、その管理・執行状況について点検及び評価を実施することとなりました。

美浜町教育委員会としては、これまでも教育の発展のために様々な事業に着手し、その結果等を踏まえて改革に取り組んできたところであります。

政策効果を把握し、必要性、効率性等の観点から自ら評価を行い、その結果を公表することは、住民に対する説明責任を果たす上で重要なことであります。そのような観点から、法の趣旨にのっとり具体的な内容の評価・点検を実施することとしました。

## II 具体的な点検・評価の方法

点検・評価の対象には、教育委員会の活動（教育委員会の活動及び運営状況等）、教育委員会が管理・執行する事務（教育委員会の会議に諮られる事項）及び教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務（事務局が実施する事務事業）等がありますが、平成29年度の点検・評価の方法を、第5次美浜町総合計画の教育委員会関連部分の主要の施策及び大綱「教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策」を基本的な目的として、施策の成果等を以って代えるものとししました。

### 〈参考〉

#### 地方教育行政の組織及び運営に関する法律

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第二十六条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

（平成20年4月1日施行）

### Ⅲ 第5次美浜町総合計画（教育委員会関連部分）

#### ◇学校教育の主要な施策

##### 1 特色ある学校教育の充実

基礎学力の習得はもとより、柔軟で多様なカリキュラムによって、児童生徒の「生きる力」「郷土を愛する心」を育みます。また、少人数指導や習熟度別指導が可能となるように、特別支援学級アシスタント、学校生活支援員の配置に取り組みます。

##### 2 学校施設の計画的な整備と情報化への対応

小・中学校の施設・設備を整備し、教育環境の改善・充実を図ります。また、情報教育アドバイザーと連携して、情報通信技術（ICT）環境の整備に取り組み、児童生徒の情報活用能力の育成を図ります。

##### 3 特別支援教育の充実

ノーマライゼーションの理念に基づき、学校・保護者・関係機関と連携して、障害の程度に応じた適切な就学支援に取り組みます。

##### 4 いじめ・不登校への対応

いじめ・不登校の問題については、家庭や地域との連携をさらに強化します。

##### 5 防災教育の充実

学校施設の定期的な安全点検及び関係機関と連携して防災教育を推進し、児童生徒の防災意識の向上を図ります。

##### 6 家庭・地域に開かれた学校づくり

子どもたちの豊かな心の教育を目指し、魅力ある教育活動を通じて、地域に根ざした、開かれた学校づくりに努めます。

#### ◇生涯学習の主要な施策

##### 1 生涯学習関連施設の改修と活用

老朽化に合わせて、計画的に各公民館や生涯学習センターの施設・設備の整備・充実を図ります。あわせて、心育館を生涯学習の拠点施設と位置づけながらも、地区公民館などで住民参加型の生涯学習事業が可能な体制づくりに取り組みます。

##### 2 生涯学習施策の確立

多様化した住民の学習ニーズに応えるために、生涯学習講師・ボランティアなどの人材登録を進め、住民が自ら講座を企画・運営できるような体制整備・学習情報の提供・相談体制の整備を図ります。

##### 3 図書館と学校教育などとの連携及び図書館サービスの質的向上

学校や保護者と連携し、子どもたちに本の面白さや興味を持たせる本の説明会を実施して読書の推進を図ります。図書館利用者の求めに応じて、資料提供ができるようレファレンスサービスを充実するとともに、図書館サービスの質的向上を図ります。

##### 4 環境教育プログラムの充実

自然観察会、自然観察ハイキング大会などを通じて、環境教育プログラムの体系化を図り、対象やテーマに応じた学習メニューの整備と提供に取り組みます。

#### ◇子ども・若者への支援の主要な施策

##### 1 青少年を守る会（育てる会）活動の推進

家庭・学校・地域が一体となり取り組む青少年を守る会(育てる会)の活動が永続的に続くよう、会の活動の推進及び支援を行います。

##### 2 家庭教育推進連絡会議

各小学校区の「青少年を守る会(育てる会)」の活動と連携しながら、みはまの教育・合い言葉の普及を図ります。

##### 3 子育て支援

新たな子育て支援ボランティア（子育てネットワーク）を育成しつつ、子育て不安など育児に悩む親の相談や学習の機会提供できるよう、住民との協働による子育て支援体制の整備を図ります。

##### 4 青少年の健全育成

青少年健全育成に係る県民運動などに合わせた啓発活動やパトロール活動などを行い、関係機関と連携して青少年の非行・被害防止に取り組みます。

##### 5 横断的な子ども・若者支援の推進

行政内部の関係部署、外部の関係機関と連携して、ニートや引きこもり、発達障害などの精神疾患などの問題に対応できる体制整備の強化に取り組みます。

#### ◇スポーツ・レクリエーションの充実の主要な施策

##### 1 スポーツ施設の整備・充実

総合公園体育館を核に、充実した運動施設と施設周辺の環境整備を図ります。また、各施設の老朽化に伴い、計画的に施設修繕・整備に取り組みます。

##### 2 ニュースポーツの普及とスポーツ人口の増加

誰でも楽しむことができるニュースポーツの紹介など、多様なスポーツ・レクリエーション種目を普及・充実させ、身近に運動が楽しめる環境づくりを進めながら、スポーツ人口の増加を図ります。

##### 3 体育協会、みはまスポーツクラブなどの充実

体育協会、みはまスポーツクラブなどへの支援を通じて、住民が気軽に参加し、スポーツを楽しめる環境を充実させます。

#### ◇地域文化の振興と文化財の保護の主要な施策

##### 1 文化・芸術団体の育成

文化・芸術・芸能団体への新規会員の加入促進を促すとともに、活動・発表の場の充実、文化協会などへの新規団体の加入促進を通じて、文化活動の振興に取り組みます。

##### 2 美浜音頭とみはま小唄の普及・促進

美浜音頭・小唄保存会の活動を中心に、年齢に関係なく、住民であれば誰でも美浜音頭・みはま小唄が踊れるように普及・促進を図り、地域文化の恒久的な保存・伝承に取り組みます。

##### 3 地域の伝統文化や歴史の発掘・調査・研究の推進

地域に現存する伝統文化や歴史遺産などを発掘・調査・研究し、文化財の保存と活用に取り組みます。

#### 4 文化財保存資料の整備・充実

考古学資料や古文書、民俗資料などが保存・展示できる施設の整備・充実に努めます。

#### ◇多彩な交流の推進の主要な施策

##### 1 国際交流の推進

ホストファミリーや語学ボランティアの登録者を開拓し、国際交流活動の体制整備に取り組みます。また、外国人観光客や外国人居住者に配慮して、看板などのサイン整備に取り組みます。

##### 2 シンガポール小・中学校などとの交流

お互いの国の歴史や文化への理解を深め、国際交流活動の充実を図ります。また、郷土の偉人「音吉」らの功績を学ぶことによって、美浜を愛する心を育みます。

##### 3 日本福祉大学と住民との連携

英語や教職課程を学ぶ大学生と住民が連携して、国際交流に必要な語学学習などに取り組みます。

##### 4 分野別の業務締結の検討

まちづくり活動・防災・観光・文化などの交流に寄与し、同時に業種間交流も可能な自治体との連携を検討します。

## IV 教育に関する「大綱」

### 大綱の策定

#### (1) 策定の趣旨

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律（平成26年法律第76号）」（以下、「法」という。）が、平成27年4月1日から施行され、地方公共団体の長は、教育基本法第17条第1項に規定する基本的な方針（国の第2期教育振興基本計画における基本的な方針）を参酌し、その地域の実情に応じ、当該地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めることとされました。

大綱は、教育行政における地域住民の意向をより反映させるため、地方公共団体の長が策定することになっていますが、町長と教育委員会で構成する町総合教育会議において、町長が教育委員会と協議、調整して策定しました。

#### (2) 大綱の位置付け

総合計画は、本町における、総合的かつ計画的な行政の運営を図るための指針であり、各種計画の基本とすべき方針を掲げています。

したがって、大綱は、第5次美浜町総合計画の体系に沿って、教育行政に関連する基本的な目標として位置づけ、策定しました。

#### (3) 大綱の対象期間

大綱は、平成32年度までを対象期間とします。

#### (4) 大綱の実施

地方公共団体の長と教育委員会は、法第1条の4第8項により、地方公共団体の長と教育委員会との間で調整のついた事項を尊重する必要があります。

したがって、町長と教育委員会は、大綱に定めた事項を達成するために、教育行政の運営を行っていきます。

### <大綱>

#### (1) 学校教育の充実

- ・ 少子化に伴い、小中一貫教育や文部科学省の諸事業の導入などを視野に入れた、本町学校教育の新たな体制を検討します。
- ・ ICT環境の整備、外国語指導の強化、学校生活支援員・特別支援学級アシスタント・情報教育アドバイザーの配置などによって、基礎学力の習得はもとより、多面的に児童生徒の「生きる力」を育みます。
- ・ 学校・保護者・関係機関と連携して、適正な就学支援の実現や特別支援学級の充実を図ります。
- ・ 学校施設の整備と点検、関係諸機関との連携の緊密化、防災教育のカリキュラムの改善を通じて、児童生徒の防災に対する実践力の向上を図ります。

#### (2) 生涯学習の推進

- ・ 生涯学習センターや各公民館の施設・設備の整備・充実を図ります。
- ・ 生涯学習講師・ボランティアなどの人材登録を進め、住民が自ら講座を企画・運営できるような体制の整備を図ります。
- ・ 図書館と学校教育の連携及び図書館サービスの質的向上を図ります。

#### (3) スポーツ・レクリエーションの充実

- ・ 総合公園体育館を核に、充実した運動施設と施設周辺の環境整備を図ります。
- ・ ニュースポーツの紹介など、多様なスポーツ・レクリエーション種目を普及・充実させ、スポーツ人口の増加を図ります。
- ・ 体育協会・みはまスポーツクラブなどへの支援を通じて、住民が気軽に参加し、スポーツを楽しめる環境を充実させます。

#### (4) 地域文化の振興と文化財の保護

- ・ 文化協会や各種文化芸能団体への支援を通じて、活動や発表の場を充実させ、文化活動の振興に取り組みます。
- ・ 地域に現存する伝統文化や歴史遺産などを発掘・調査・研究し、文化財の保存と活用に取り組みます。

#### (5) 多彩な交流の推進

- ・ ホストファミリーや語学ボランティアの登録者を開拓し、シンガポールとの草の根交流事業などの国際交流活動を推進します。
- ・ 日本福祉大学と連携し、スポーツ・語学・防災教育などの充実を図ります。

## V みはまの教育・合い言葉

美浜町教育委員会は、教育方針として「みはまの教育・合い言葉」を定めました。  
大人も子どもも、学校も家庭も、地域全体でこの「合い言葉」を実践しましょう！

### みはまの教育・合い言葉

みんなで

はじめよう！



まず、当たり前のことから！

#### ◆ 広げよう！ 明るいあいさつ 素直な心

「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」が素直に言える子に

#### ◆ 教えよう！ 約束・きまり がまんの心

礼儀正しく、お手伝い・勉強・運動なんでもがんばる子に

#### ◆ はぐくもう！ 命あるもの 尊ぶ心

命あるものをいつくしみ、他人も自分も大切にする子に



#### ◆ 伝えよう！ 「もったいない」の言葉と心

物を粗末に扱わず、物にも感謝できる子に

#### ◆ 実行しよう！ 早寝・早起き・朝ごはん

健康で、前向きにたくましく生きぬく子に





## VI 施策の成果

### 第1 教育委員会運営

#### 1 教育委員会開催の状況（議案について記載、報告事項等は省略）

- 第1回（平成29年4月7日）
  - ・小中学校の主任等の発令について
  - ・平成29年度知多教科用図書採択地区協議会委員について
- 第2回（平成29年5月9日）
  - ・美浜町図書館協議会委員の任命について
  - ・美浜町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
- 第3回（平成29年6月16日）
  - ・報告事項のみ
- 第4回（平成29年7月21日）
  - ・平成30年度使用小中学校教科用図書の採択について
  - ・平成30年度使用「特別の教科道徳」小学校教科用図書の採択について
  - ・美浜町私立高等学校授業料補助金交付要綱の一部改正について
- 第5回（平成29年8月17日）
  - ・報告事項のみ
- 第6回（平成29年9月19日）
  - ・報告事項のみ
- 第7回（平成29年10月2日）
  - ・報告事項のみ
- 第8回（平成29年11月17日）
  - ・報告事項のみ
- 第9回（平成29年12月11日）
  - ・美浜町就学援助事務取扱要綱の一部改正について
  - ・美浜町教職員安全衛生管理規程の制定について
- 第10回（平成30年1月12日）
  - ・平成29年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価に関する報告書について
  - ・平成29年度美浜町教育功労者の選考について
  - ・いじめ防止基本方針（案）について
- 第11回（平成30年2月15日）
  - ・報告事項のみ
- 第12回（平成30年3月6日）
  - ・平成30年度教職員定期人事異動について
  - ・美浜町附属機関設置条例について
  - ・美浜町教育委員会附属機関設置規則について
  - ・美浜町教育委員会事務局の組織に関する規則の一部を改正する規則について
  - ・美浜町立学校管理規則の一部を改正する規則について
  - ・美浜町教育委員会公印規程の一部を改正する規程について

#### 2 教育委員会委員の活動状況（上記教育委員会を除く）

学校訪問を始めとする学校行事への参加、教育委員会の附属機関である社会教育委員会、文化財保護委員会、給食センター運営委員会、図書館協議会並びに関連する各種団体の会合に出席して、現状における課題を認識するとともに、関係者から意見を聴取した。

(月 日)	(内 容)	(場 所)	(出席者)
平成29年 4月 3日	学校管理職辞令伝達式	保健センター	教育長・全委員
	小中学校教諭発令通知書伝達式	美浜町役場	教育長・全委員
4月 5日	知多地方教育事務協議会	知多総合庁舎	教育長・職務代理
	スポーツ推進委員会	総合公園体育館	職務代理
4月 6日	町内小学校入学式	6小学校	教育長・全委員
	スポーツ少年団本部役員会	総合公園体育館	教育長
4月 7日	町内中学校入学式	2中学校	教育長・全委員
4月18日	校長・教頭歓送迎会	野間「紅葉屋」	教育長・全委員
4月20日	県町村教育長協議会研修会	県三の丸庁舎	教育長
	P T A総会	野間中学校	西部委員
4月21日	P T A総会	6小学校	全委員
4月24日	P T A総会	河和中学校	東部委員
4月25日	社会教育委員会	生涯学習センター	教育長・全委員
	布土公民館運営委員委嘱式	布土公民館	教育長
4月27日	美浜音頭・小唄保存会総会	生涯学習センター	教育長
	町P T A連絡協議会総会	やまに旅館	教育長・全委員
4月28日	町文化協会評議員会	生涯学習センター	教育長・全委員
5月 1日	町優良児童顕彰式	保健センター	教育長
5月 2日	知多地方教育事務協議会幹事会	知多総合庁舎	教育長

(月 日)	(内 容)	(場 所)	(出席者)
5月 2日	河和中学区会 野間中学区会	観光センター 野間中学校	教育長・東部委員 西部委員
5月 9日	町現職教育協議会	保健センター	教育長
5月10日	みはまスポーツクラブ運営委員会	総合公園体育館	教育長
5月11日	全国町村教育長協議会総会	東京	教育長
～12日			
5月12日	みはま寿大学開校式	総合公園体育館	職務代理
5月13日	中学校自然の家合宿訪問	少年自然の家	教育長・全委員
5月16日	学校訪問 町体育協会役員会	上野間小学校 総合公園体育館	教育長・全委員 教育長
5月17日	知多教科用図書採択地区協議会	知多総合庁舎	教育長・職務代理
5月18日	小学校陸上競技大会 愛知県町村教育長協議会総会	布土小学校 県三の丸庁舎	全委員 教育長
5月19日	美浜女性の会総会	生涯学習センター	教育長
5月20日	みはまスポーツクラブ総会	日本福祉大学	教育長
5月24日	教育支援委員会	美浜町役場	教育長
5月30日	文化財保護委員会 市町村対抗駅伝大会選手選考委員会	生涯学習センター 総合公園体育館	教育長 教育長
6月 1日	学校訪問	河和中学校	教育長・全委員
6月 7日	シンガポール派遣候補者選考会 家庭教育推進連絡会議	美浜町役場 生涯学習センター	教育長・職務代理 教育長
6月11日	市町村対抗駅伝大会選考会・ 選手選考委員会	総合公園体育館周辺	教育長
6月14日	社会を明るくする運動実行委員会	生涯学習センター	教育長
6月22日	学校訪問	河和小学校	教育長・全委員
6月23日	給食センター運営委員会	学校給食センター	教育長・全委員
6月29日	学校訪問	野間中学校	教育長・全委員
7月 3日	教育委員辞令交付式 ふれ愛チャリティーゴルフ大会	美浜町役場 新南愛知C.C	教育長 教育長
7月 6日	町図書館協議会 河和中学校区生徒指導連絡協議会	生涯学習センター 河和中学校	教育長 教育長
7月 8日	家庭教育講演会	生涯学習センター	教育長・全委員
7月 9日	3町合同スポーツ推進委員交流会	総合公園体育館	教育長
7月10日	鳴海風氏講演会	野間中学校	教育長
7月11日	知多地方教育事務協議会幹事会	知多総合庁舎	教育長
7月13日	5町教育長会議	東浦町中央図書館	教育長
7月14日	県市町村教育委員会連合会総会	江南市民文化会館	教育長・全委員
7月16日	河和小学校区青少年を守る会	河和海岸	教育長
7月18日	野間中学校区生徒指導連絡協議会	野間中学校	教育長・西部委員
7月21日	知多地方体育大会	総合公園体育館	教育長
7月27日	みみたっこ広場 県市町村教育委員会連合会総会	上野間小学校 江南市民文化会館	教育長 職務代理
7月28日	知多地方教務主任研修会	総合公園体育館	教育長
7月31日	県町村教育長東海北陸大会準備会	ルブラ王山	教育長
8月 2日	小学校体育大会	総合公園体育館ほか	教育長・全委員
～3日			
8月 4日	知多地方教育事務協議会幹事会	知多総合庁舎	教育長
8月 5日	美浜民謡まつり	総合公園センター広場	教育長
8月 9日	日本福祉大学付属高校懇談会	福祉大附属高校	教育長
8月17日	美浜タウンマラソン役員会	総合公園体育館	教育長
8月22日	県PTA連絡協議会情報交換会 シンガポール派遣結団式	総合公園体育館 保健センター	教育長 教育長・全委員
8月24日	シンガポール派遣出発式	美浜町役場	教育長
8月24日	県町村教育長東海北陸研究大会	ルブラ王山	教育長
～25日			
8月29日	シンガポール派遣到着式	美浜町役場	教育長
9月 8日	シンガポール派遣解団式・報告会	美浜町役場	教育長・全委員
9月 9日	3町ふれあいペタンク大会	総合公園グラウンド	教育長
9月12日	みはまスポーツクラブ運営委員会	総合公園体育館	教育長

(月 日)	(内 容)	(場 所)	(出席者)
9月13日	社会教育委員会	生涯学習センター	教育長
9月15日	学校訪問	奥田小学校	教育長・全委員
9月17日	日本福祉大学付属高等学校文化祭	福祉大附属高校	教育長
9月19日	学校訪問	布土小学校	教育長・全委員
9月21日	知多地方教育事務協議会懇談会	アイプラザ半田	教育長・職務代理
9月23日	町民ふれ愛ペタンク大会	総合公園グラウンド	教育長
9月24日	町ソフトバレーボール大会	総合公園体育館	教育長
9月25日	5町教育長会	武豊町役場	教育長
9月30日	小学校運動会	河和小・奥田小	教育長・関係委員
	小学校区運動会	布土小学校	教育長・関係委員
10月 1日	小学校区運動会	野間小・上野間小	教育長・関係委員
10月 2日	教育委員辞令交付式	美浜町役場	教育長・全委員
	教育委員歓送迎会	上野間八百賢	教育長・全委員
10月 4日	学校巡視	東部小中学校	教育長・全委員
10月 8日	河和南部小運動会	河和南部小	教育長・関係委員
10月11日	学校巡視	西部小中学校	教育長・全委員
10月12日	知多地方教育研究集会造形研究部発表会	総合公園体育館	教育長
10月17日	知多地方教育事務協議会研修会	まるは食堂	教育長・全委員
10月18日	町校長会予算要望説明会	美浜町役場	教育長・全委員
	町教育懇談会	美浜町役場	教育長・全委員
10月19日	美浜を味わう学校給食の日	河和中・野間中学校	教育長・全委員
10月20日	学校訪問	野間小学校	教育長・全委員
	野中祭（文化の部）	野間中学校	関係委員
10月24日	野中祭（体育の部）	野間中学校	教育長・西部委員
	県学校体育研究優良校実施審査	河和小学校	教育長
10月25日	劇団四季こころの劇場	ゆめたろうプラザ	教育長・関係委員
10月26日	学校訪問	河和南部小学校	教育長・全委員
10月27日	すずかけ祭（文化の部）	河和中学校	教育長・東部委員
10月28日	美浜女性の会ホームフォーラム	総合公園体育館	教育長・関係委員
	町文化祭	総合公園体育館	教育長・全委員
10月29日	町芸能祭	総合公園体育館	教育長
10月31日	三重県朝日町教育委員視察	野間小学校	教育長・職務代理
11月 1日	すずかけ祭（体育の部）	河和中学校	教育長・東部委員
11月 2日	知多地方教育事務協議会幹事会	知多総合庁舎	教育長
11月 5日	日本福祉大学祭	福祉大学	教育長
11月 9日	小学校学習発表会	上野間小学校	関係委員
	県町村教育長協議会研修会	名古屋カスター	教育長
11月10日	ニーアン中受入れ式	保健センター	教育長・全委員
11月11日	小学校学習発表会・学芸会	布土小・河和小 河南小・野間小・奥田小	教育長・関係委員
11月13日	ニーアン中学校交流	野間中学校	教育長・関係委員
11月18日	モラロジーセミナー	渡辺病院	教育長
11月22日	教職員体育大会	河和中学校	教育長・全委員
11月24日	小学校給食週間	各小学校	教育長・全委員
～30日			
11月25日	市町村対抗駅伝競走大会結団式	総合公園体育館	教育長
11月28日	ジャズコンサート	奥田小学校	教育長・関係委員
11月30日	知多南授業研究会研修会	生涯学習センター	教育長
12月 2日	市町村対抗駅伝競走大会	愛・地球博記念公園	教育長・関係委員
12月10日	まちの音楽会	総合公園体育館	教育長・関係委員
12月15日	地教委面談（第1次）	知多市勤労会館	教育長
12月17日	美浜スポレク祭	総合公園体育館	教育長
12月18日	知多地区5町教育長会議	南知多町	教育長
12月19日	生徒指導推進連絡会議	野間中学校	教育長
平成30年 1月 5日	知多地方教育事務協議会幹事会	知多総合庁舎	教育長
1月 7日	町成人式	総合公園体育館	教育長・全委員
1月10日	美浜タウンマラソン協力員説明会	総合公園体育館	教育長
1月16日	知多地方教育事務協議会 町現職教育協議会	知多総合庁舎 保健センター	教育長・職務代理 教育長

(月 日)	(内 容)	(場 所)	(出席者)
1月18日	地教委面談(第2次)	南知多農協	教育長
1月21日	美浜タウンマラソン	総合公園体育館周辺	教育長
1月24日	教育事務所校長面談	南知多町総体	教育長
1月24日 ～30日	学校給食訪問	全小学校	教育長・全委員
2月 2日	町教育研究発表会	総合公園体育館	委員全員
2月 5日	5町教育長会・指導主事会	阿久比中央公民館	教育長
2月 8日	市町村教育委員会教育長研修会	三の丸庁舎	教育長
2月14日	家庭教育推進連絡会議	生涯学習センター	教育長
2月15日	県町村教育長協議会研修会	三の丸庁舎	教育長
	体育協会表彰審査委員会	総合公園体育館	教育長
2月16日	みはま寿大学閉校式	総合公園体育館	教育長
2月20日	町いじめ・不登校対策協議会	生涯学習センター	教育長
2月21日	みはまスポーツクラブ運営委員会	総合公園体育館	教育長
	町社会教育委員会	生涯学習センター	教育長
2月22日	町特別支援学級交流会	上野間小学校	教育長
2月24日	公民館まつり	野間公民館	職務代理
2月27日	日福大附属高校卒業証書授与式	日福大附属高等学校	教育長
2月28日	文化財保護委員会	生涯学習センター	教育長
	美浜タウンマラソン役員会	総合公園体育館	教育長
3月 1日	県立内海高等学校卒業式	内海高等学校	教育長
3月 6日	中学校卒業式	各中学校	教育長・全委員
3月 7日	町現職教育協議会	保健センター	教育長
3月 8日	知多地方教育事務協議会	知多総合庁舎	職務代理・指導主事
3月10日	春の文協まつり	総合公園体育館	教育長・関係委員
～11日			
3月11日	町ソフトバレーボール大会	総合公園体育館	教育長
3月16日	町体育協会表彰式	総合公園体育館	教育長
3月17日	日本福祉大学学位記授与式	日本福祉大学	教育長
3月20日	小学校卒業式	各小学校	教育長・全委員
3月25日	輪道会オープン空手選手権大会	総合公園体育館	教育長
3月27日	保育所卒園式	各保育所	教育長
3月30日	教職員退職辞令交付式	美浜町役場	全委員

### 3 教育委員会委員の研修会参加及び研修会開催状況

#### (1) 愛知県市町村教育委員会連合会第51回定期総会及び研修会

期 日 平成29年7月14日(金)

場 所 江南市民文化会館小ホール

内 容 第51回定期総会

- ・平成29年度全国市町村教育委員会連合会表彰伝達
- ・平成28年度連合会事業報告及び決算について
- ・平成29年度連合会事業計画案、予算案及び役員案の承認について

研修会

講師 NPO法人日本ホスピタル・クラウン協会理事長

大棟 耕介 氏

演題 「大人が笑えば子どもは笑う～子どもは空気を敏感に感じている」

#### (2) 知多地方教育事務協議会教育委員研修会・懇親会

期 日 平成29年10月17日(火)

場 所 まるは食堂旅館豊浜本店会議室

研修内容 講 師 上智大学名誉教授、神戸国際大学客員教授

加藤 幸次 氏

演 題 「新学習指導要領における(主体的、対話的で深い学び)」

### 4 「みはまの教育・合い言葉」の普及活動

- ・各校PTA総会に委員が出席して合い言葉の普及に努めるとともに、教育委員会諸行事のあいさつ、生涯学習課での諸会議のなかでも普及取り組みについて説明を行った。また、学校の経営方針に合い言葉の趣旨に沿った本年目標「はぐくもう！命あるもの 尊ぶ心」を掲げ実践した。

## 5 総合教育会議

総合教育会議を設置することにより、教育に関する予算の編成・執行や条例提案など重要な権限を有している地方公共団体の長と教育委員会が十分な意思疎通を図り、地域の教育の課題やあるべき姿を共有して、より一層民意を反映した教育行政の推進を図るため、首長主宰の年2回の定例会議を開催するほか、必要に応じて臨時会も開催していく。

また、協議、調整の過程において会議が必要と認める場合は、関係者又は学識経験を有する者の出席を求め、意見を聴取していく。

（開催状況）

### 第1回総合教育会議

日 時 平成29年 6月16日（金）午後1時

協議事項

- (1) いじめ防止基本方針の策定について  
重大事態が発生した場合の対応を策定に向けて協議をした。
- (2) 美浜町公共施設等総合管理計画の教育施設について  
学校施設の維持管理の効率化と長寿命化について検討をした。

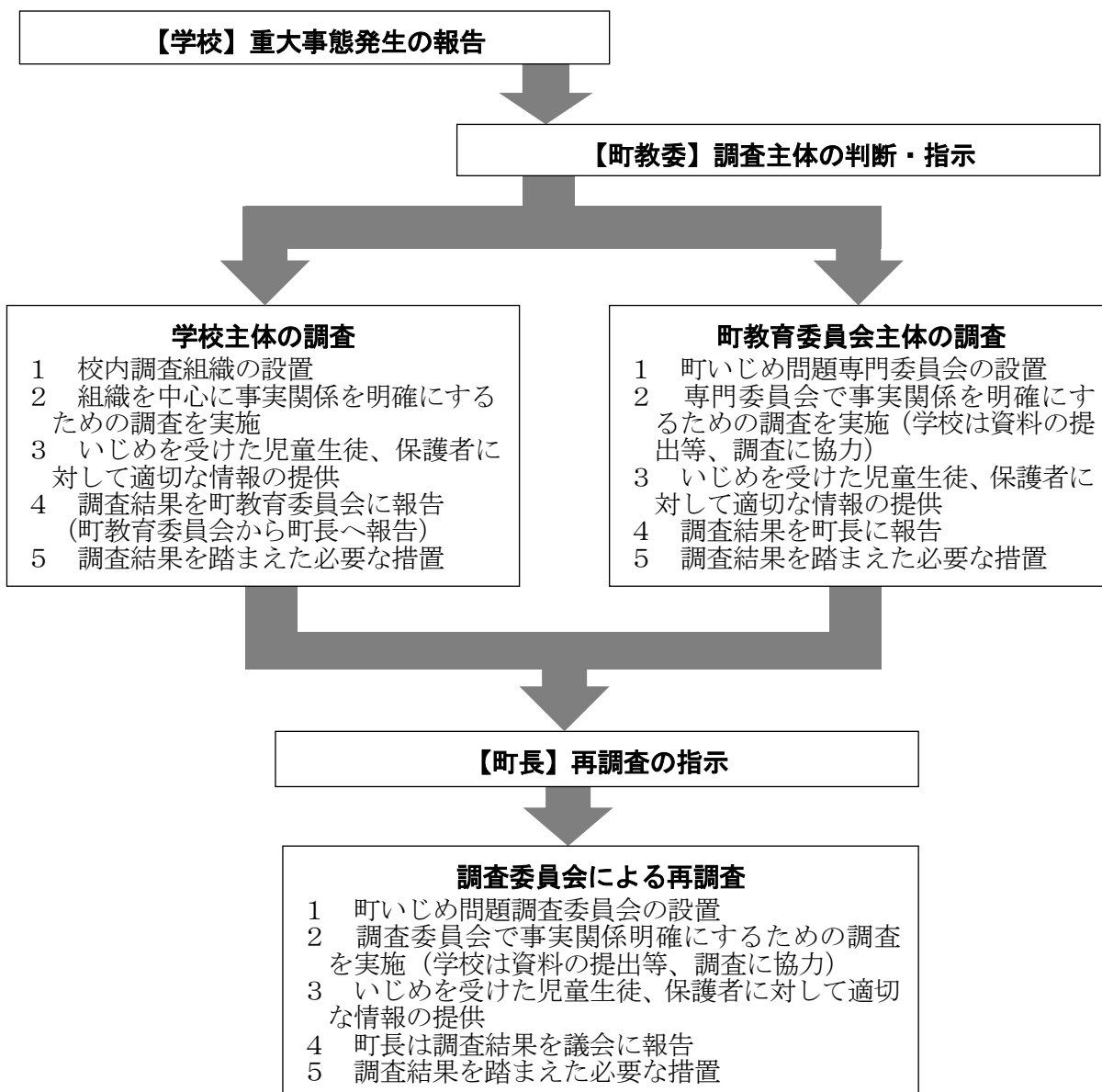
### 第2回総合教育会議

日 時 平成29年11月17日（金）午前10時

協議事項

- ・美浜町いじめ防止基本方針（案）について  
本町におけるいじめ防止基本方針案を策定した。  
重大事態発生時の対応については、以下のとおり

## 【いじめの重大事態発生時の主な対応】



## 6 日本福祉大学との連携

- (1) みはまスポーツクラブ（総合型地域スポーツクラブ）における連携
- 美浜町と日本福祉大学が連携し、平成24年9月23日（日）に設立したみはまスポーツクラブでは、両者による協働出資・運営により下記のサークル教室等の各種事業を開催し、その普及推進に努めた結果、サークル・教室の延べ参加者数が前年と比較して約1.5倍の7,523名に達した。

〈総会及び各種会議〉

- ・総会

期日：平成29年5月20日（土）

会場：日本福祉大学美浜キャンパス Sports Lab SALTO

- ・運営委員会、企画部会

年3回の運営委員会、年9回の企画部会、必要に応じての臨時会議を設け、運営方針の決定や事業の承認、サークル・教室の企画・立案等を行い、クラブ運営を行った。

〈サークル・教室等の事業〉

- ・サークル・教室

ポッチャ、スナッグゴルフ、ノルディックウォーキング、小学生トレーニング、健康ウォーキング、キッズウェルネス、陸上、自力整体、ピラティス、ヨガ、リラクゼーション運動、骨盤調整体操、エアロビクス、バレエエクササイズの全26サークル・教室を開催した。

【年度別サークル・教室開催状況】

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
サークル・教室数	16	14	30	26
回数（延べ）	115	176	322	425
参加者数（延べ）	1,452	2,941	5,291	7,523

- ・広報活動

みはまスポーツクラブの周知・普及に努めるため、日本福祉大学祭及び町産業まつりにおいて、活動内容等の紹介を行った。

また、みはまスポーツクラブのホームページを作成・運用し、活動内容・状況等の発信を行った。

- (2) 図書館における連携

- 平成22年3月24日に協定を締結し、図書の相互貸借を行うこととしている。今後も積極的な活用を推進していく。
- 美浜町図書館の図書館活動での子ども読書週間行事の一環として、日本福祉大学児童文化部あかとんぼにより、毎年行われている人形劇を29年度においても実施した。

## 7 学校訪問実施状況

各小中学校の教育目標、経営方針、重点努力目標及び学習指導への取り組みについて学校より報告を受け、公開授業、特設授業を参観して意見を述べた。

- ・布土小学校 9月19日
- ・河和小学校 6月22日
- ・河和南部小学校 10月26日
- ・野間小学校 10月20日
- ・奥田小学校 9月15日
- ・上野間小学校 5月16日
- ・河和中学校 6月1日
- ・野間中学校 6月29日

## 8 学校巡視実施状況

校舎、遊具及び備品の点検確認のため、10月4日に東部地区の小中学校、10月11日に西部地区の小中学校の巡視を実施して、学校からの要望を聴取し、意見交換及び指導を行った。

## 第2 学校教育事業

### 1 児童生徒の指導

- (1) 外国人英語講師派遣事業

人材派遣会社の外国人英語講師を中学校に派遣し、英語担当教師とともに生徒の語学力向上に努めた。

授業日数 河和中学校 40日 野間中学校 30日

(2) 外国語活動指導員

平成23年度より小学校5・6年生で外国語活動が必修化されたことに伴い、言語や文化について体験的に理解を深め、コミュニケーション能力の向上を図るため指導員を派遣した。

また、国に先駆けて全小学校1年生から英語教育を実施し、英語を使って自分の夢を語るができる国際化教育を実施した。

小学校5・6年生 授業時間 年間35単位時間

小学校1～4年生 授業時間 年間12単位時間

(3) 学校生活適応指導

不登校の児童生徒に対する指導を行うため、学校以外の場所に教室を設置し、在籍校と連携を取りながら、個別のカウンセリング、集団での活動、教科指導等を行い、児童生徒の自主性・主体性の育成や人間関係の改善を図り、在籍校への復帰を目指した。

また、いじめ・不登校対策協議会を設置し、ケースの検討会議、メンタルフレンドの活用、民生委員との連携及び校内指導体制の整備を図った。

場 所 ホープみはま（旧中部電力美浜営業所2階）

開設日時 毎週月曜日～金曜日 午前9時～午後3時

相談員 教育相談員1名 指導員1名

対象者 6名（小学生1名、中学生5名）

(4) スクールアシスタント配置

小学校特別支援学級及び通常学級で支援を必要とする児童が学校生活を円滑に送れるようアシスタントを配置した。

・ 特別支援学級アシスタント配置事業

重度の障害を持つ児童が学ぶ小学校の特別支援学級の円滑な運営を図るため、アシスタント9名を配置した。

配置校 布土小2名、河和小2名、河和南小1名、野間小1名、奥田小1名、上野間小2名

・ 学校生活支援員配置事業

小学校の通常学級で支援を必要とする児童が学校生活を円滑に送れるようにするため、河和小学校2名、そのほかの小学校には各1名を配置した。

(5) 情報教育

I C T環境を整備し、情報教育アドバイザーと連携して、児童生徒の情報活用能力の育成を図った。

・ 情報教育アドバイザー派遣事業

小中学校にて情報教育の補助及び情報教育機器の維持管理を行った。

業務時間 384時間（小学校288時間、中学校80時間、学校教育課16時間）

・ 小中学校のコンピュータ設置状況

平成28年9月に機器更新整備に併せて、災害やセキュリティ対策を強化するため、データセンターにサーバーを構築した。また、タブレットの研究指定校（2校）として電子黒板と校内LANの整備を行いました。

(単位：台)

学校名	パソコンルーム		職員室等			図書館	電子黒板		協働学習	計
	児童用	教師用	デスクトップ	ノートPC	LAN配線	ノートPC	ノートPC	タブレット		
布土小	32	1	1	16	○	1	2		53	
河和小	40	1	1	29	○	1	4	42	118	
河和南部小	20	1	1	14	○	1	2		39	
野間小	30	1	1	16	○	1	3		52	
奥田小	32	1	1	14	○	1	2		51	
上野間小	30	1	1	16	○	1	2		51	
河和中	40	1	1	34	○	1	3		80	
野間中	40	1	1	26	○	1	3	42	114	
計	264	8	8	165		8	21	84	558	

(6) 国際交流事業

- ① 美浜町フレンドシップ草の根国際交流ホームステイの旅inシンガポール2017（派遣）  
 町内の小学校5・6年生の児童15名及び中学生9名がフレンドシップ交流相手国シンガポールでホームステイや学校交流などを体験し、国際理解と相互交流の絆を深めた。  
 期日 平成29年8月24日（木）～8月29日（火）  
 訪問先 小学生：イーミン小学校、中学生：ニーアン中学校  
 シンガポール日本人会の表敬訪問を行うほか、本町出身の「音吉」ゆかりの地へも足を運びました。
- ② 美浜町フレンドシップ草の根国際交流（ニーアン中学校受入）  
 シンガポールより、ニーアン中学校生徒14名及び引率者3名が来町し、学校交流は、歓迎会後、1年生の国語や英語などの通常授業へ参加し、お互いの新善を深めた。受入れにあたっては、ホストファミリー15家族により、温かいおもてなしをしていただいた。  
 期日 平成29年11月10日（金）～11月13日（月）  
 受入校 野間中学校

2 学校運営

(1) 児童生徒の状況

（平成29年5月1日現在）

区分		1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計	教員
小学校	児童数	143	148	180	153	186	186	44	1,040	85
	学級数	7	7	7	7	7	7	13	55	
中学校	生徒数	198	216	217				13	644	51
	学級数	7	7	7				4	25	

(2) 主な営繕工事（100万円以上）

河和小学校	プール濾過機ろ材取替工事	1,166,400円
野間小学校	給食リフト修繕工事	2,281,357円
	自動火災報知設備受信機更新工事	1,171,800円
	体育館扉改修工事	1,112,400円
上野間小学校	遊具整備工事	1,944,000円
河和中学校	プール給水管取替工事	1,182,416円
	校舎階段手摺設置工事	1,131,840円
	体育館吊天井撤去工事	61,020,000円
野間中学校	給食リフト修繕工事	2,297,843円

(3) 自然の家合宿

愛知県美浜少年自然の家において、両中学校合同で自然の家合宿活動を実施した。豊かな自然環境の中での規律ある生活を通じ、集団の一員であるという自覚を高めるとともに、人間的ふれあいを深め、集団生活の中から助け合いの精神と互いに尊重し合う態度を養った。

実施場所	美浜町小野浦 愛知県美浜少年自然の家
実施期間	平成29年5月13日（土）～5月14日（日）
対象学年	1年生

(4) 野外教育活動

① 小学校

親の保護から離れ、大自然の中で野営・飯ごう炊飯・キャンプファイヤー等、新しい経験の中で創意工夫と自主的な態度、責任感と協力の精神を育成することを目的に実施した。

実施場所 愛知県豊田市 旭高原元気村

実施期間	・野間小・奥田小	平成29年5月29日（月）～5月30日（火）
	・河和小	平成29年5月30日（火）～5月31日（水）
	・布土小・河南小	平成29年5月31日（水）～6月1日（木）
	・上野間小	平成29年6月1日（木）～6月2日（金）
対象学年	5年生	



② 中学校

大自然に学ぶ生活の中で自然に親しみ、自然を愛する心情を育てるとともに、互いに協力し、助け合い、友情の輪を広げる。また、迅速に行動し、約束や決まりを守り、規律ある生活を体験することができた。

実施場所 岐阜県郡上市 郡上八幡自然園

実施期間

・河和中学校 平成29年6月19日(月)～6月21日(水)

・野間中学校 平成29年6月21日(水)～6月23日(金)

対象学年 2年生

(5) 研究指定校による学校づくり

《キャリアコミュニティスクール / 県内全中学校》

愛知県が進めるキャリア教育の一環として、中学校の生徒が職場体験と事前・事後指導を通して、子どもたちが将来の生き方について真剣に考え、働くことや学ぶことへの意欲が向上することを目的に事業を実施した。

実施校 河和中学校・野間中学校

### 第3 社会教育事業

#### 1 社会教育委員会 (委員 9人)

社会教育委員会の開催

社会教育に係る諸事業についての報告、各委員の意見交換を行った。

開催日	内 容	会 場
平成 29年4月25日	平成29年度社会教育事業計画及び予算について 社会教育委員活動について	生涯学習センター
29年9月13日	平成29年度事業中間報告について 平成30年度事業計画についての意見交換会	生涯学習センター
30年2月17日	平成29年度事業報告について 平成30年度事業計画(案)について	生涯学習センター

#### 2 生涯学習センターの運営

##### (1) 生涯学習センター利用状況

研修室1～3	研修室4 (パソコンルーム)	学習室 (多目的ルーム)	水野屋敷 (見学者含む)	合計
8,905人	2,635人	618人	688人	12,846人

##### (2) 生涯学習講座

###### ① 子ども教室

(参加者は延べ人数)

講座名	開催日	回数	参加者
マイはし作り教室	7/17	1	33人
パソコン教室「あこがれのブラインドタッチ」	7/25～29	5	74人
家族で手打ちうどんにチャレンジ!	7/29	1	40人
木工教室「ミニベンチ作り」	8/2	2	19人
わくわく実験教室	8/18	1	31人
親子で食育『海からのおくりもの』～天草でデザート	2/10	1	18人

② 一般教室・講座 (参加者は延べ人数)

講座名	開催日	回数	参加者
「偉人に学ぶ」哲学講座	5/20. 6/10. 24	3	33人
大人のパソコン教室「パソコンで絵を描こう！」	6/1. 8. 15. 22. 29. 7/6. 13	7	94人
ふるさと歴史教室「地域の歴史再発見-上野間地区-」	9/16. 30. 10/7 14	4	103人
書き初め教室	1/8	1	13人

③ マイプロデュース・マイスタディ講座

講座名	開催日	回数	参加者
ベートーベンの第9を歌ってみよう	5/30. 6/6. 13. 27. 7/4	5	110人
表札竹灯籠を作ろう	6/3. 17. 7/1	3	21人
ラジオ体操で健康づくり (エンジョイプラン 交付事業)	7/12. 20. 24. 8/4. 18	5	103人
はじめてのLINE	7/22. 29. 8/5	3	15人
映画「うまれる」上映会	9/10	1	64人

④ 共催事業 (参加者は延べ人数)

講座名	主催者	開催日	回数	参加者
マルトモ探検隊	知多半島ケーブルネットワーク (株)	12/10. 17	2	3人

### 3 青少年教育

(1) 成人式

新成人による実行委員会の企画運営により式典を挙行了した。

① 実行委員会

委員 11人 (河和中学校6人、野間中学校5人)  
開催日 10/6～1/5 計6回  
会場 生涯学習センター、総合公園体育館

② 成人式

開催日 平成30年1月7日(日)13:30～  
会場 総合公園体育館  
該当者 275人 (男136人、女139人)  
参加者 225人 (男112人、女113人)  
内容  
・式典  
・記念行事 思い出のスライド、恩師を迎えて、抽選会  
・写真撮影 中学校区別によりメインアリーナで撮影  
・記念品 記念写真

(2) 青少年健全育成

① 青少年健全育成推進大会

青少年の非行・被害防止に取り組む県民運動の一環として家庭教育講演会、社会を明るくする運動推進大会との共催で開催した。

開催日 平成29年7月8日(土)10:00～  
会場 総合公園体育館サブアリーナ  
内容  
・第67回社会を明るくする運動総理大臣メッセージ  
・少年の主張  
河和中学校3年生 竹内加穂子さん「今伝えたいこと」  
野間中学校3年生 木本光太郎さん「誰もが主役に脇役に」  
・講演会  
演題: 「笑顔3倍・ストレス3分の1で楽しい子育て」

講師：いむら きよし 氏（「人生キャラ」ナビゲーター）  
 参加者 330人

② 啓発活動

青少年の非行・被害防止に取り組む県民運動及び子ども・若者育成支援県民運動の一環として、啓発活動を実施した。

開催日	活動場所
平成29年 7月 8日(土)	青少年健全育成推進大会会場（総合公園体育館）
平成29年10月28日(土) 29日(日)	美浜町文化祭芸能祭会場（総合公園体育館）

③ 「家庭の日」普及事業

≪「家庭の日」県民運動啓発ポスターの募集≫

対象 小中学生

応募数 総数218点（小学生138点、中学生80点）

≪「家庭の日」ポスター作品展≫

期間 ・平成29年12月2日(土)～12月26日(火) 展示数 57点

・平成30年2月1日(木)～2月28日(水) 展示数 6点（県入賞作品を含む）

会場 生涯学習センター

≪「家庭の日」強調月間・普及事業≫

親子で食育『海からのおくりもの』～天草でデザート 平成30年2月10日 参加者18人

4 家庭教育

(1) 子育て支援交流事業

① 親子ふれあいひろば

乳幼児を持つ親が子育てネットワーク等の支援により、親子の遊びや交流活動をし、親同士の仲間づくりを図った。

開催日 平成29年5月31日(水)～平成30年2月7日(水) 全13回

会場 河和児童館ほか

対象 未就園児とその親

参加者 延べ165組

内容 お父さんと遊ぼう、色と遊ぼう、思い出作品作り他

② 家庭教育講座

子どもの成長にあわせて、保護者を対象に子育ての学習講座を開催した。

○乳児期（すくすく子育て講座）

開催日	内容	参加者	会場
6/21	聞いて良かった～賢いママのための大切な食のお話～	7人	子育て支援センター
9/6	親子で遊ぼう！ふれあい遊び	33人	
9/20	親子でわらべうた	18人	
1/10	入園・入学前の子どものしつけ	23人	

○幼児期 保育所の行事に合わせて開催

開催日	内容	参加者	会場
6/20	楽しく子育てする方法	36人	布土保育所
6/13	魔法の朝ごはん-食べて良いもの、食べてはいけないもの-	120人	河和北保育所
6/21	自主性を育てるかかわり方	29人	南部保育所
6/28	絵本のある子育て	32人	野間保育所

6/20	自主性を育てるかかわり方	27人	奥田保育所
6/27	子どもをダメにする何げないその一言	45人	上野間保育所

○思春期 中学校入学説明会に合わせて開催

開催日	内 容	参加者	会場
2/7	親と子の体験！体感！スマホ教室 縁エキスパート(株)	220人	河和中学校
2/8	保護者のための体験！体感！スマホ教室 縁エキスパート(株)	75人	野間中学校

(2) 地域におけるふれあい活動事業（家庭教育推進事業）

① 美浜町家庭教育推進連絡会議（平成11年度発足）

美浜町の子もたちの健全育成をめざして、町全域を対象に家庭教育の推進を図った。

主 題 「育てよう 思いやり 咲かせよう 信頼の輪」

開催日 年2回 平成29年6月7日（水）  
平成30年2月14日（水）

取組内容 ・全町あげての「あいさつ運動」推進  
・「みはまの教育・合い言葉」啓発  
・家推協だより発行、青少年健全育成推進大会の共催

② 知多地区子育て支援地域交流会（愛知県教育委員会、知多教育事務所、知多地区家庭教育推進運営協議会主催）

開催日 平成29年11月25日（土）  
会 場 阿久比町中央公民館アグピアホール  
参加者 179人（うち美浜町より12人参加）  
内 容 ・子育て支援を考える交流会  
・テーマ別ワークショップ

③ 各青少年を守る（育てる）会の取り組み

小学校区ごとに、区・小学校・PTA・老人会等各種団体の役員が中心となって運営し、地区内すべての青少年を健全に育成するため、学区ハイキング、学区運動会、あいさつ運動等、様々な活動を展開した。

## 5 成人教育

(1) 高齢者学級「みはま寿大学」

60歳以上の方々がより健康で心豊かに生きがいのある楽しい生活を送るために、学習の機会を提供し仲間の交流を深めることを目的として開催した。参加者自らによる企画、自主運営に7回の講座を実施した。

在籍者数 合計 525人

〈内訳〉 東学級 254人  
西学級 137人  
野間学級 134人

参加者数 延べ1,227人

修了者数 116人(5回以上の出席者には修了証を授与)

開催日	内 容	回数	参加者
5/12	開校式 記念講演 「大人の食育」—幸福は口から、病も口から—	1回	243人
6/7～9	「悪徳商法の対処法を知って自己防衛」	3回	172人
8/2～4	「落語に親しむ」	3回	182人
9/14.15	社会見学 奥の細道むすびの地記念館・谷汲山華厳寺	2回	166人

11/17	3学級合同講座「広がる ウクレレの世界」	1回	149人
1/16. 18. 25	「最期まで自分で動く 健康体操」	3回	135人
2/16	閉講式 記念講演「『いざ』に備えて、今できること 合言葉は『命・支え合い・自ら動く』」	1回	180人

## 6 視聴覚教育

旧知多地方視聴覚ライブラリー協議会が所有していた視聴覚教材ソフト及び機器の貸し出しを行った。

〈実績〉16ミリ映写機貸出し 2回

## 7 文化振興事業

### (1) 美浜町文化祭

美浜町文化協会文化部会（文芸部門、美術部門、手工芸部門、茶華道部門）が中心となり、企画運営をした。作品の展示を通して、町内の文化活動にいそむ人々の交流を促進すると同時に、切磋琢磨の場として開催した。

開催日 平成29年10月28日(土)・29日(日)  
 会場 総合公園体育館メインアリーナ  
 内容 絵画、書、写真、手工芸、生け花、小中学生作品(習字・図画)等の展示  
 入場者 約2,200人(両日計、芸能祭も含む)  
 出品数 47団体 1,340点、小学校(6校)、中学校(2校)  
 その他 呈茶(茶華道部) <利用者>907人

### (2) 美浜町芸能祭

美浜町文化協会芸能部会（芸能部門、音楽部門、ダンス部門）が中心となり企画運営をした。日頃楽しみ、研鑽している芸能を披露することにより、同好の人々やその他の人々との交流を深めたり、芸を一層高めたりする機会として開催した。

開催日 平成29年10月29日(日)  
 会場 総合公園体育館サブアリーナ  
 内容 民踊、日本舞踊、コーラス、民謡、詩吟、大正琴、ダンス、箏曲等  
 出演者 28団体 321人

### (3) まちの音楽会

町内を始め町周辺地域で、日頃から音楽活動を行っている音楽愛好者のグループや個人が、自ら音楽会を企画・開催することにより、他のグループ等との交流や日頃の成果を発表しあう機会を提供するために開催した。

また、参加グループ等の代表者と公募によるスタッフで構成する実行委員会による開催とし、人材の発掘と一層の音楽振興を図り、豊かな心の発展と地域リーダーの育成を図った。

開催日 平成29年12月10日(日)  
 会場 総合公園体育館サブアリーナ  
 出演者 フォーク、ポップス、合唱等15団体  
 来場者 400人

### (4) 美浜民踊まつり

美浜音頭小唄保存会の企画運営により、ふるさとの民踊である美浜音頭、みはま小唄の良さを知ってもらうとともに、町民同士の心をつなぎ、連帯意識を高めるために開催した。

開催日 平成29年8月5日(土)  
 会場 総合公園センター広場  
 来場者 350人

### (5) 春の文協まつり

美浜町文化協会会員による作品展示と芸の発表会を開催した。

#### ① 文化展・生け花展

開催日 平成30年3月10日(土)・11日(日)  
 会場 総合公園体育館ロビー・廊下  
 内容 書・絵画・手工芸・写真・生け花等の展示  
 出品団体 文化展：11団体、生け花展9団体

- ② 芸能大会  
 開催日 平成30年3月11日（日）  
 会場 総合公園体育館サブアリーナ  
 内容 詩吟・民踊・日本舞踊・コーラス・ダンス等  
 入場者 400人  
 出演者 17団体
- ③ 呈茶  
 開催日 平成30年3月11日（日）  
 会場 総合公園体育館2階研修室  
 来場者 290人

## 第4 公民館事業

### 1 公民館管理

- 布土公民館 . . . 指定管理者布土区に管理委託
- 河和南部公民館 . . . 指定管理者河和南部区長会に管理委託
- 野間公民館 . . . 指定管理者野間区長会に管理委託
- 奥田公民館 . . . 指定管理者奥田北・中区に管理委託
- 上野間公民館 . . . 指定管理者上野間区に管理委託

### 2 利用状況

公民館名	利用回数	利用人数	公民館減免利用登録団体	
			団体数	延人数
布土公民館	831回	14,409人	17団体	356人
河和南部公民館	106回	2,759人	3団体	58人
野間公民館	564回	7,775人	12団体	188人
奥田公民館	872回	11,309人	12団体	147人
上野間公民館	647回	8,877人	10団体	187人
合計	3,020回	45,129人	54団体	936人

《参考》河和港観光総合センター利用登録団体数 42団体（産業課調べ）

### 3 公民館活動

地区の公民館を拠点とした地域住民等による生涯学習活動の推進を図った。

#### (1) 野間公民館

(参加者は延べ人数)

講座名	期日	回数	対象	参加者
公民館清掃	7/9	1	一般	47人
親子で楽しく簡単おやつ「チョコババロアとレンジで作るういろう」	7/23	1	親子	30人
手ぬぐい染め体験教室	8/5	1	一般	11人
組ひもを作ってみよう!	9/2	1	一般	19人
歴史教室「柿並村」	10/7	1	一般	60人
しめ縄作り教室	12/21	1	一般	21人
公民館まつり	2/25	1	一般・子ども	380人

#### (2) 布土公民館

(参加者は延べ人数)

講座名	期日	回数	対象	参加者
芋栽培教室（苗植え・収穫）	5/22.9/26	2	小学1・2年生他	85人

稲栽培（田植え・稲刈・脱穀）	6/13.10/17.11/7	3	小学5年と保護者	82人
そば打ち体験	7/28	1	一般	20人
ダンボールワンダーランド	8/23	1	小学生と保護者	20人
親子お菓子作り教室「オリジナルクリスマスケーキをつくろう」	12/24	1	小学生の親子	25人

(3) 奥田公民館

(参加者は延べ人数)

講座名	期日	回数	対象	参加者
公民館清掃	6/11	1	一般	46人
ふるさと歴史講座「皆さんで奥田の歴史を語り合いましょう」	7/22.29	2	一般	49人
木工組立て体験講座	8/6	1	小学生と保護者	15人
陶芸教室「自分好みの焼き物を作る」	11/19	1	一般	14人
親子教室「クリスマスケーキを作ろう」	12/9	1	小学生と保護者	30人
親子で音楽を楽しもう	12/24		小学生と保護者	31人
うどん作りに挑戦しませんか	2/26	1	一般	31人

## 第5 文化財保護事業

### 1 文化財保護委員会と研修

(1) 文化財保護委員会

文化財の保存と活用に関し、文化財保護委員会を開催した。

開催日	内 容	会 場
平成29年5月30日	平成28年度文化財保護事業実績報告について 平成29年度文化財保護事業計画について	生涯学習センター
平成30年2月28日	平成29年度文化財保護事業実績報告について 平成30年度文化財保護事業計画について	生涯学習センター

(2) 知多地方文化財保護委員会連絡協議会

市町文化財保護委員の知識向上のため上位組織による研修に参加した。

開催日 平成29年10月24日(火)  
 会場 岡田まちづくりセンター  
 内容 研究発表「岡田街並保存会による古い街並の活用について」  
 講師 知多市文化財保護委員 竹内哲夫氏  
 研究発表「岡田の歴史的建造物について」  
 講師 あいちヘリテージマネージャー 本山幸二氏

現地研修 岡田地区文化財めぐり

(3) 愛知県史跡整備市町村協議会

文化財保護行政に関する情報交換や行政手法の研修等に取り組み、現在、27市、9町、1村、合わせて37市町村が加入している。

本年度は、総会（7/12南知多町総合体育館）、尾張地区協議会（2/7新美南吉記念館）にそれぞれ参加した。

### 2 文化財保護事業等

本町に残されている貴重な文化財を保護及び周知するため各種の事業を展開した。

(1) 資料整理

考古学資料、民具、文書等

(2) 展示

「米軍資料から見る河和海軍航空隊」 平成29年8月3日～8月29日

「灯台を感じる展示」 平成29年11月11日～11月26日

「和紙人形百人一首」 平成30年1月4日～1月25日

(3) 教室・講座

「ふるさと歴史教室 地域の歴史再発見-上野間地区-」

講師 日本福祉大学 曲田浩和、高部淑子、名古屋大学 斎藤夏来

開催日 平成29年9月16日、30日、10月7日、14日（4日間）

参加者 31人

(4) 埋蔵文化財包蔵地に係る事務

・有無照会 1件 ・工事立会 3件 ・試掘 1件

(5) 文化財防火訓練

開催日 平成30年1月25日（木）

会場 大御堂寺

内容 野間保育所園児による防火啓発、消防車・救急車見学、出火通報（119番使用）、消火栓使用

積雪、降雪により中止

(6) 施設維持管理

布土郷土資料室

水野屋敷記念館 利用者 39件 688人

河和城跡

第1河和海軍航空隊防空指揮所

## 第6 社会体育事業

### 1 スポーツ推進組織と活動状況

(1) スポーツ推進委員会

年7回の定例会、行事に応じての臨時委員会等を設け、スポーツ教室・大会の企画運営を行うとともに、住民スポーツ振興のための指導助言等を行った。

また、各種研修に参加し、他市町委員との交流を図るとともに、資質向上に努めた。

〈スポーツ及びレクリエーションの教室・大会等〉

・カローリング出張講座

期 日 ①平成29年8月24日（木）

②平成29年8月25日（金）

会 場 ①野間小学校体育館

②河和南部小学校体育館

・第19回美浜町ふれ愛ペタンク大会（美浜町体育協会ペタンク部と共催）

期 日 平成29年9月23日（土・祝）

会 場 総合公園グラウンド

参加者 6学区 187名

・美浜スポーツ・レクリエーション祭2017

期 日 平成29年12月17日（日）

会 場 総合公園体育館

内 容 カローリング・ボッチャ・ラダーゲッター、マグダーツ

参加者 54名

・みはまスポーツクラブ

年3回の運営委員会、年10回の企画部会等を通して、みはまスポーツクラブの運営に参画した。

また、「月に一度のカローリング」教室を企画・運営し、年10回開催した。



- ・その他スポーツ及びレクリエーション事業への運営補助  
その他、町主催等のスポーツ及びレクリエーション活動への運営補助等を行った。

〈その他の研修会・研究大会等〉

- ① スポーツ推進委員愛知大会  
期 日 平成29年6月17日(土)  
会 場 日本ガイシスポーツプラザ
- ② 3町スポーツ推進委員交流会  
期 日 平成29年7月9日(日)  
会 場 総合公園体育館
- ③ 知多地区スポーツ推進委員交流会  
期 日 平成29年8月19日(土)  
会 場 大府市民体育館
- ④ 愛知県スポーツ推進委員研修会  
期 日 平成29年9月30日(土)  
会 場 日進市民会館
- ⑤ 知多地区スポーツ推進委員研修会  
期 日 平成30年2月3日(土)  
会 場 武豊町民会館
- ⑥ 第65回東海四県スポーツ推進委員研究大会  
期 日 平成30年2月16日(金)～17日(土)  
会 場 岐阜県下呂市

(2) 体育協会

町社会体育行事の主体である体育協会へ活動費を助成し、各種町民大会や教室の開催及び運営にあたっていただいた。

また、体育協会表彰規程に基づき、スポーツ振興に貢献された方や優秀な成績を収めた方に対して表彰を行ったほか、町民ふれ愛チャリティーゴルフ大会の収益金を原資とする青少年スポーツ育成基金より、優秀な成績を収めた高校生以下の方に対して激励金の交付を行うなど、本町のスポーツ振興に努めた。

さらに、平成29年度に創立55周年を迎えたことを記念し、これまでの体育協会のあゆみや町の体育・スポーツの歴史をまとめた「美浜町体育協会創立55周年記念誌」を刊行した。

〈所属団体 13競技部 92団体〉

- ・野球部 (7)
- ・ソフトボール部 (15)
- ・サッカー部 (6)
- ・6人制バレーボール部 (10)
- ・9人制レディースバレーボール部 (4)
- ・バドミントン部 (9)
- ・卓球部 (9)
- ・硬式テニス部 (4)
- ・ソフトテニス部 (4)
- ・グラウンド・ゴルフ部 (6)
- ・太極拳部 (4)
- ・ペタンク部 (5)
- ・ゴルフ部 (9)

〈年間行事実績〉

所属団体	春季大会	秋季大会	その他大会等
野球部	4/16～6/4	8/27～11/5	
ソフトボール部	4/16～5/7	10/8～11/12	春季壮年大会 5/28 秋季壮年大会 8/27
サッカー部	夏季大会 7/9～16	冬季大会 12/2・3	
9人制レディースバレーボール部	5/28	10/22	変則6人制大会 2/25
6人制バレーボール部	女子の部 5/7 男子の部 5/21	女子の部 11/26 男子の部 12/3	
バドミントン部	6/18	11/19	社会人大会 2/18

卓球部	4/15	9/3	卓球教室 9/29～10/20 全美浜大会 2/4
硬式テニス部	5/21	11/19	硬式テニス教室 7/15～8/5 早春大会 3/4
ソフトテニス部	中学の部 4/30 一般の部 5/7	一般の部 9/3 中学の部 9/24	シングルス大会 3/18
グラウンド・ゴルフ部	4/14	10/11	月例会 毎月第3火曜日
太極拳部			太極拳教室 5/11～6/1
ペタンク部	夏季大会 7/1	冬季大会 11/25	町ふれ愛大会 9/23
ゴルフ部	4/19	11/21	

### (3) スポーツ少年団

10種目14団体のスポーツ少年団に対して活動費を助成して育成・充実に努め、小中学生のスポーツ振興に努めた。

<所属団体>

- ・剣道 (2)
- ・柔道 (1)
- ・空手道 (2)
- ・卓球 (3)
- ・軟式野球 (1)
- ・ソフトボール (1)
- ・サッカー (1)
- ・バスケットボール (1)
- ・バレーボール (1)
- ・ハンドボール (1)

## 2 スポーツ大会の開催

スポーツ及びレクリエーションの大会を通して健康と体力の保持・増進を図ることを目的に、開催した。

### (1) 岡本綾子杯第28回美浜町民ふれ愛チャリティーゴルフ大会

期 日 平成29年7月3日 (月)  
会 場 新南愛知カントリークラブ 美浜コース  
参加者 114名

### (2) 第12回愛知県市町村対抗駅伝競走大会

期 日 平成29年12月2日 (土)  
会 場 愛・地球博記念公園  
参加者 監督、コーチ、選手18名  
成 績 町村の部 第7位

### (3) 第32回美浜タウンマラソン

期 日 平成30年1月21日 (日)  
会 場 総合公園体育館周辺  
申込者 888名  
参加者 791名

### (4) 平成29年度第1回美浜町ソフトバレーボール大会

期 日 平成29年9月24日 (日)  
会 場 総合公園体育館  
参加者 23チーム 105名

### (5) 平成29年度第2回美浜町ソフトバレーボール大会

期 日 平成30年3月11日 (日)  
会 場 総合公園体育館  
参加者 22チーム 101名

### 3 トレーニング室運営事業

体格・体力を測定し、個人評価を基に効果的なトレーニング方法の指導を図るため、トレーナーをトレーニング室に配置した。

また、正しく安全に機器が取り扱えるよう、週4回の利用者講習会を開催した。

- ・トレーニング相談 随時
- ・講習会受講者数 326名
- ・年間利用者数 延べ 12,240名

### 4 体力測定

自分の体力年齢を把握し、今後のスポーツ活動に活かすための体力測定を行った。

期 日：平成29年10月4日（水）・10月12日（木）

会 場：総合公園体育館

### 5 美浜町スポーツリーダーバンク制度

スポーツの指導を希望する町内の団体へ指導者を派遣し、スポーツの推進・振興を図るための制度で、下記のとおり派遣を行った。

- ・派遣団体数 8団体
- ・派遣指導者数 延べ 18名
- ・派遣種目 カローリング・駅伝

### 6 学校施設（スポーツ施設）開放の利用状況

町内小中学校の体育館・柔剣道場及びグラウンドを、町内のスポーツ団体に一般開放した。

〈学校別利用団体数及び年間利用者数〉

布土小学校			河和小学校			河和南部小学校			河和中学校		
団体数	体育館	グラウンド	団体数	体育館	グラウンド	団体数	体育館	グラウンド	団体数	体育館	柔剣道場
7	3,604	1,584	7	3,597	848	6	1,830	757	11	1,139	1,187

野間小学校			奥田小学校			上野間小学校			野間中学校		
団体数	体育館	グラウンド	団体数	体育館	グラウンド	団体数	体育館	グラウンド	団体数	体育館	柔剣道場
7	3,166	1,499	8	5,142	3,001	9	3,564	2,213	11	5,714	1,962

### 7 社会体育施設等の利用状況

- ・総合公園体育館 101,850名（うちトレーニング室 12,240名）
- ・総合公園グラウンド 16,703名
- ・総合公園テニスコート 9,139名
- ・第2町民グラウンド 1,922名
- ・野間中学校グラウンドナイター設備 1,656名

## 第7 図書館運営事業

### 1 美浜町図書館協議会

開催日 平成29年7月6日（木）

- 協議事項
- ・平成28年度の実績報告について
  - ・美浜町図書館の現況について
  - ・平成29年度事業計画について

### 2 図書館の現況

- ・平成30年3月31日現在の蔵書数 156,474点
- ・平成29年度貸出人数 38,374人
- ・平成29年度貸出点数 184,948点
- ・平成29年度資料購入点数 5,464点
- ・平成29年度来館者数 83,381人

### 3 図書館活動

心を育む館として、町民の豊かで充実した暮らしの一助になるような利用をされる図書館を目指して、幼児から高齢者までの幅広い要求に応えられる資料の充実や読み聞かせ等の各種事業を実施した。

(1) 読書週間イベントの開催

○子ども読書週間行事（子ども読書週間4月23日～5月12日）

- ・日本福祉大学児童文化部「あかとんぼ」による人形劇「ジャックと豆の木」

期 日 平成29年4月23日（日）

参加者 大人22人、子ども17人

- ・こいのぼりにぺったん

期 日 平成29年4月27日（木）、29日（土）

- ・こどもの日おはなし会

期 日 平成29年5月4日（木）

参加者 大人16人 子ども23人

- ・美かん君キーホルダー作り

期 日 平成29年5月6日（土）

参加者 子ども10人

○読書週間行事（読書週間10月27日～11月9日）

- ・古本リサイクル市

家庭で不要となった本を集め、必要な方に持ち帰っていただいた。

開催期間 平成29年10月14日～26日

配布冊数 767冊

配布人数 178人

- ・鳴海風先生座談会

平成29年度読書感想文課題図書に選ばれた本の作者 鳴海風氏（美浜町在住）による座談会を行った。

期 日 平成29年10月15日（日）

参加者 大人20人

場 所 水野屋敷記念館

- ・フェルトで「絵本の世界をつくろう」～レオ・レオニの世界～

期 日 平成29年10月20日（金）

講 師 山本三加氏

参加者 大人10人

- ・ハーブのお話とハーブでリース作り体験

期 日 平成29年10月25日（水）

講 師 剛谷久美氏

参加者 大人10人

- ・除籍雑誌の無料配布

図書館で除籍の雑誌を無料配布した。

開催期間 平成29年10月28日～11月5日

配布冊数 雑誌 716冊

図書 272冊

配布人数 236人

- ・ぶっくふれんず特別おはなし会

ぶっくふれんずによる特別おはなし会を行った。

期 日 平成29年11月18日（土）

参加者 大人11人 子ども15人

- ・図書館よるのおはなし会

開館時間を延長し、アーティスト：原田章生氏による自作アニメーションの上演と生演奏、音楽ユニット：のりことマンボウによるギターと朗読を行った。

期 日 平成29年11月18日（土）

参加者 50人

(2) 保育所・小中学校との連携

・ブックトーク（随時）

図書館運営指導員等が、町内の小学校に出向いて、テーマに沿った本を紹介し、読書意欲の喚起を図った。

平成29年6月20日	野間小学校4年
平成29年7月4日～6日	上野間小学校 1～6年
平成29年9月8日	河和南部小学校3～6年
平成29年9月13日	上野間小学校6年「宮沢賢治ブックトーク」
平成29年9月20日	上野間小学校6年
平成29年9月26日	野間小学校6年
平成29年10月3日	布土小学校2年
平成29年10月5日	河和小学校5年
平成29年10月6日	河和小学校3年
平成29年10月6日	野間小学校4年「新美南吉ブックトーク」
平成29年10月11日	布土小学校3年
平成29年10月26日	野間小学校2・3年
平成29年10月18. 25日	野間小学校全学年「朝の読書タイム」
平成29年12月1日	河和小学校1年
平成29年12月13日	奥田小学校4年「新美南吉ブックトーク」
平成29年12月15日	野間小学校5年
平成29年12月19日	野間小学校1年

・図書館見学（6月～2月）

町内及び隣接町の小学生が図書館を見学した。

平成29年5月31日	野間小学校3年生	28人
平成29年6月 7日	河和南部小学校3年生	14人
平成29年6月 9日	河和小学校3年生	35人
平成29年6月13日	河和小学校3年生	34人
平成29年6月23日	上野間小学校3年生	23人
平成29年6月27日	奥田小学校3年生	24人
平成29年7月 7日	布土小学校3年生	32人
平成30年2月27日	南知多町立大井小学校2年生	

・職場体験学習

町内中学校と南知多町立内海中学校及び県立半田農業高校の生徒が図書館で職場体験を行った。

平成29年8月2. 3日	野間中学校2年生	4人
平成29年8月2～4日	内海中学校2年生	1人
平成29年8月8. 9. 11日	半田農業高校2年生	1人
平成30年1月18. 19日	河和中学校1年生	4人

町内小学生の図書館司書体験希望者の受け入れをした。

平成29年8月23日	参加 小学生5人
------------	----------

・ぐるぐるサービス

保育園・小中学校への貸出資料の集配（毎週水曜日）

実施件数 74件

・読書感想画展〈平成30年2月1日～2月28日〉

町内小中学生の作品80点をギャラリーに展示した。

・年長児絵画展

町内6保育所及び知多大和幼稚園の年長児の絵画作品を展示した。

平成29年5月27日～6月29日	南部保育所
平成29年7月1日～7月27日	奥田保育所
平成29年7月29日～8月24日	上野間保育所
平成29年8月26日～9月28日	河和北保育所 青組
平成29年9月30日～10月26日	河和北保育所 緑組
平成29年10月28日～11月23日	野間保育所
平成29年11月25日～12月26日	知多大和幼稚園
平成30年1月13日～2月12日	布土保育所

- (3) 日本福祉大学図書館との連携  
平成22年4月1日より町図書館と日本福祉大学図書館との間で相互貸借を実施している。  
〈実績〉 貸出 0件 借入 0件
- (4) ブックスタート事業「はじめまして絵本」  
平成23年度に、美浜町図書館開館10周年を記念して始めたブックスタート「はじめまして絵本」事業を平成29年度も引き続き実施した。  
保護者に本を介して子どもと楽しいひとときを感じてもらい、心安らぐ子育ての時間を持つきっかけを作り、また、親子とも本への関心を深めることにより、将来にわたり、図書館の利用率を高めるため、4か月児には健診時に絵本をプレゼントし、1歳6か月児には、引換券を渡し、図書館に来館していただき絵本をプレゼントした。  
〈実績〉 4か月 109人 1歳半 48人
- (5) おはなし会の開催  
読み聞かせボランティア団体（海の子文庫、空とぶじゅうたん、ぶっくふれんず）及び図書館職員による本、紙芝居の読み聞かせを館内のお話のへやで、毎週木曜日と第2、4土曜日に開催した。  
開催回数 82回 参加者延べ人数：1,511人
- (6) 各種講座
- ・おはなし会「わらべうたとあそびと読み聞かせ」  
期 日 平成29年7月6日（木）  
講 師 元美和町図書館司書 山口陽子氏  
参加者 大人28人 子ども22人
  - ・おりがみで干支「いぬ」をつくってみよう  
生涯学習センター入り口の展示ホールで開催し、来館者に自由に参加してもらった。  
期 日 平成29年12月16日（土）  
講 師 豊丘折り紙クラブ 滝本二三子氏
- (7) 各種行事
- ・朗読音楽劇  
期 日 平成29年6月11日（日）  
出演者 加藤五十鈴  
のりことマンボウ  
参加者 44人  
場 所 水野屋敷記念館
  - ・夏休みこどものワークショップ  
期 日 平成29年8月9日（水）  
内 容 美かん君のキーホルダー作り（16人参加）  
紙ひこうき作り（6人参加）  
ぞうのえんぴつ立て作り（13人参加）
  - ・よるの図書館おたのしみ会  
夜のみ開館して、オカリナやウクレレ、三味線の演奏、朗読を行った。  
期 日 平成29年8月25日（金）  
参加者 50人
  - ・Safety Santa Run 2017 in 知多半島  
～交通安全&地域連携一体型PRチャリティーイベント～  
愛知道路コンセッション主催のイベントとあわせて、図書館内お話のへやで「美かん君のキーホルダー作り」を行った。  
期 日 平成29年12月9日（土）  
参加者 子ども15人
  - ・こどものとなり「百人一首道場」～楽しく百人一首を覚えよう～  
期 日 平成30年1月6日（土）  
講 師 のりことマンボウ  
参加者 11人
  - ・講談社「全国訪問おはなし隊」来館  
結成15周年を迎えた「ぶっくふれんず」と共同で開催した。  
期 日 平成30年1月27日（土）

- (8) 館内特別展示
- ・「科学道100冊」 平成29年7月1日～28日  
「科学道100冊ジュニア」 平成29年10月28日～11月23日  
科学道100冊フェアに参加し、科学に関する図書を展示した。
  - ・美浜町図書館特殊コレクション「音吉」 平成29年8月26日～10月8日  
町主催「にっぽん音吉」生誕200年メモリアル事業の一環として音吉に関する資料とパネルの展示を行った。

## 第8 学校給食センター管理運営事業

### 1 給食センター運営委員会

開催日 平成29年6月23日（金）  
協議事項 給食センターの管理・運営の現状について

### 2 学校給食の状況

学校給食は、児童生徒の心身の健全な育成を目指し、学校給食法に基づいた学校教育の一環として、栄養のバランスを配慮した安全で衛生的な食事の提供を行った。

また、児童生徒に栄養教諭・学校栄養職員が行う、食に関する指導を通して、良き人間関係の育成と食事のマナーの習得についても意識させた。

#### (1) 学校給食対象校及び給食数（平成29年度末基本食数）

小学校	6校	1,145人
中学校	2校	682人
(給食センター)		17人
計	8校	1,844人

#### (2) 年間給食回数 191回（8校平均）

#### (3) 延べ給食数 334,203食

#### (4) 給食1食当りの費用内訳（消費税及び地方消費税含む）

区分	主食代	牛乳代	副食代	計
小学校	52円29銭	51円40銭	126円31銭	230円
中学校	60円81銭	51円40銭	147円79銭	260円

#### (5) 給食費の収納

小・中学校及び給食センター、学校教育課が協力連携し収納事務を円滑に処理するため、美浜町学校給食費収納要領（平成23年4月1日施行）を制定した。

・平成29年度給食費未納額 24,700円（累計253,830円）

### 3 食に関する指導

#### (1) 全体指導

食に関する基本的な知識や、心身ともに健康な生活を送るため、学校給食法の目標を達成できるよう栄養指導等を行った。

##### ① 特別活動（学級活動）

児童生徒の食への関心を高め、健康の自己管理能力を育成するために行った。

計63学級実施

対象学年	指導内容
小学校 1年生	給食の秘密を知ろう
2年生	野菜を食べよう
3年生	魚を食べよう
4年生	バランスよく食べよう
5年生	米を見直そう
6年生	食生活を見直そう
中学校 1年生	朝食の大切さを知ろう
2年生	カルシウムをしっかりとろう
3年生	考えて作ろう 選ぼう 私の昼食

- ② 食育の日  
毎月19日を「食育の日」とし、地場産物を使った郷土料理の学校給食を行った。
  - ③ 愛知を食べる学校給食  
地場産物への理解や環境に配慮することのできる児童生徒を育成する目的で、6月は「愛知を食べる学校給食の日」、10月は「美浜町を味わう学校給食の日」（中学校給食訪問）のテーマで行った。
  - ④ 学校給食週間  
「地元を受け継がれた産物を味わおう 発酵食品みそを使ってーみそ汁週間ー」をテーマとして、愛知県の郷土料理を知り、地元の産物やそれにかかわる人々に感謝する心、郷土を愛する心を育めるように行った。
  - ⑤ 卒業祝い給食（小学校6年生・中学校3年生）  
卒業間近に仲間と楽しく会食することを目的にして行った。
  - ⑥ セレクト給食(全児童生徒)  
料理を選択する楽しみをもたせ、7月と12月に行った。
- (2) 個別指導  
個別の児童生徒の状況に則した指導を行うことで、充実した学校生活を送れるよう配慮した。
- ① 食物アレルギーをもつ児童生徒とその保護者への指導  
該当児童生徒とその保護者に面談を行い、毎月、詳細な献立表を配付した。そして、該当食材を除去した除去食を提供した。
  - ② 肥満傾向児童への指導  
食事を含む生活習慣の改善を図るため、該当児童生徒とその保護者を対象に食事指導や生活指導を行った。
- (3) 家庭・保護者との連携・啓発  
食育を推進するため、家庭と連携するとともに啓発を行った。

内容

学校保健委員会	町内小中学校2～3回
料理教室	夏休み親子料理教室 7月28日(金)
学校給食試食会	町内全小学校5回
献立表、給食だより	毎月献立表と、給食だより「手t o手」の食育情報を掲載



## Ⅶ 総合評価

平成29年度当初に計画した事業を予定どおり実行できたことにより、教育委員会を活性化することができました。

総合計画及び大綱に示された事項だけでなく、委員が参加できる各種委員会、協議会には委員全員が積極的に参加し、会議の活性化を図ることができました。

また、「みはまの教育・合い言葉」の推進も目標に示して、委員自らがあいさつの中で啓発し、その普及に努めました。

また、総合教育会議との関係も、円滑かつ適切に行われ、美浜町として、いじめ防止基本方針を制定し、体制を整備することが課題となっております「美浜町いじめ防止基本方針」を策定しました。

さらに、少子高齢化が進展する中、平成25年11月に改定されました第5次美浜町総合計画において「人が学び合い、育ちあうまちづくり」の実現に向けて掲げている施策の中から、美浜町として喫緊の課題として対応すべき目標を掲げ、今後の本町教育はどうあるべきなのかを首長ともども真剣に考え、その実現に向けて積極的に取り組んでいきたいと考えております。

### 評価者

#### 美浜町教育委員会

教育長	山本 敬
職務代理	石垣由貴子
委員	石田さへ子
委員	川上 英雄
委員	神谷 英明
委員	齋藤 正吉
委員	大岩 絵里子

## Ⅶ 点検評価委員による評価

### 山田 道夫 委員（前美浜町教育委員会教育長）

平成20年度から教育委員会の自己点検及び評価制度が始まり、毎年前年度の管理・実施状況を報告書にして10年が過ぎました。教育委員会事務局としてはこの間、新たに新教育委員会制度の導入、総合教育会議の発足、教育に関する大綱の策定などに取り組み、着実な活動を実施されてこられました。しかし、教育委員会の役割は今日的な課題を解決するだけにとどまらず、教育が未来への大切な投資的活動であることを考えるとその責務は大変重要であります。美浜町の教育委員会がこれからの10年を見据えてさらに前進されることを希望して、以下、評価委員として感じたことを述べたいと思います。

#### 1 教育に関する大綱の策定と総合教育会議の実施について

29年度からは町長と教育委員会で構成する総合教育会議において策定した教育に関する大綱を基本として学校教育の充実、生涯学習の推進、スポーツの振興など各種全般の教育行政が実施されてきました。そのことで今まで以上に町当局と教育委員会事務局の間で連携がとれ、予算の配分をはじめとして円滑な運営が図られたものと思います。具体的には町単独で外国語活動指導員や学校生活支援員、適応教室指導員、スクールアシスタントの配置をするなど学校教育の充実を図るための人的配慮がなされていることや体育館のつり天井撤去工事の実施など今日的な課題に迅速に対応されていることからもうかがえます。

また、6月と11月の総合教育会議においていじめ防止基本方針ができました。これにより、町長と教育委員会が不幸にもいじめによる重大な事態が発生した時にも連携して迅速な対応ができるようになっただけでなく、教師、児童生徒、保護者など関係者に対してのいじめに対する意識の向上、未然防止へとつながることが期待できます。大きな成果だと思えます。

なお、急激な児童生徒の減少が見込まれる美浜町において、今後、小中学校の再編問題は避けては通れません。総合教育会議においては継続的に審議していただきたいと思えます。

#### 2 教育委員会の運営について

教育委員会（会議）が年12回開催され、定期的に事務局の活動内容が全委員に報告されています。また、各教育委員は積極的に学校訪問をはじめとして学校関係の行事に参加されたり、教育委員会が関係する各種団体の活動に出席されたりして現場の状況を積極的につかんでいます。そうした上で適切な意見を交換がなされており会議そのものが充実しているものにとらえています。各委員には、今後も各種研修会に参加するなどして今日的な課題に対して的確な対応・判断をされることを期待しています。

### 3 学校教育全般について

来年度から小学校の全学年で外国語活動が実施されると聞き及んでいます。語学は習うよりも慣れろと言われていています。学ぶ機会が多いほどその成果が確実なものになるものと思います。全国に先駆け美浜町では29年度から全小学校で1年生から英語教育を実施したことは素晴らしいことだと評価します。また、シンガポールとの国際交流を通してその力を活用する機会も設けています。一人でも多くの子供たちが世界に目を向け、地球の一員であることを自覚して活動する国際感覚を身につけることを期待しています。

一方、町内のどの学校も少子化の影響を受けて以前に比べると学校行事や部活動などの集団での活動が実施しにくくなってきました。現状ではどうしようもない点もありますが、異学年交流や他学校交流、また地域単位での活動を増やすなどの工夫をして体験的な活動の種類が減少することなく実施されることが必要だと思っています。

### 4 社会教育全般などについて

- ・学習センターの利用者が全体的に減少しているなか、学習室（多目的ルーム）の利用人数が増加しました。多くの中高生が集中できる学習の場として活用したからだと思います。そうした中高生がさらに生涯学習センターの活動や図書館の利用へと広がっていくことが期待できます。

- ・28年度に比べるとマイプロデュース・マイスタディ講座の講座数や参加人数が減少したのは残念です。生涯学習のねらいの一つは自主的に学ぶ意欲づくりと環境づくりです。その点からも積極的に参加者が増える取り組みをしていただきたいと思っています。

- ・29年度は美浜町体育協会創立55周年を記念して記念誌が発刊されました。この誌は半世紀に及ぶ美浜町における数々の栄光あるスポーツの歴史ばかりではなく、これからの美浜町のスポーツの在り方を展望できるものだと思います。これまで体育協会を支えてこられた多くの方々のご努力に対して敬意を表します。

また、みはまスポーツクラブの活動も日本福祉大学との連携を図りながら1.5倍もの参加者が活動したことは運営委員などの関係者の大変な努力が見受けられます。さらにスポーツ推進委員会がカローリング出張講座を開催し、積極的に住民のスポーツ振興を図られたことは評価できます。

今後も美浜町体育協会とみはまスポーツクラブがお互いの活動を補完し合いながらさらに多く、美浜町の子どもや町民が健康で生きがいのある生活を送るための一助となることを期待しています。

- ・図書館運営事業においては、読書週間や各種行事において地元の作家である鳴海風先生の座談会を開催したり、リース作り体験、生演奏の音楽ユニットなど特色ある活動と連携させたりして図書館を総合的な学習の場として活用した点はすばらしことだと思います。今後も一人でも多くの町民が図書館に足を運んでいただける工夫をしてください。

- ・学校給食センター事業においては、大きな問題もなく運営されたものと思います。諸物価が高騰する中で給食費の値上げもせず充実した給食の提供は

大変かと思いますが、これからも安心安全な学校給食を目指して努力をお願いします。

### 石川 達男 委員（前副町長）

教育委員会事務局のスタッフ数から考えて、多くの事業の実施・展開は大変なご苦労であることを痛感している。

また、会議の開催・出席以外にも数多くの学校や地域の行事及び式典に出席し、加えて各地での研修や視察等も実施されている点で評価できます。

このような、非常に多岐にわたる活動を積み重ねておられる教育委員の方々の真摯な取り組み姿勢に対し敬意を表するとともに、次年度以降もそのような活動と姿勢の維持を切にお願いします。

#### ①学校教育

安全安心が叫ばれている昨今、学校施設の吊り天井の耐震化が順調に進めていることを大変嬉しく思う。

また、いじめ問題の解決に向け、道徳教育の重要性が改めて強調されており、この道徳教育が確実に推進されるために、道徳の授業時間の確保と授業の質の向上を図ることが必要となり、これまで道徳の授業は、人としての生き方を見つめ、考えることができる時間として大切であるという認識はありますが、学習指導要領には「多様な価値観の、時に対立がある場合を含めて、誠実にそれらの価値に向き合い、道徳としての問題を考え続ける姿勢こそ道徳教育で養うべき基本的資質である」と道徳教育の目指すべき姿が示されています。

この基本的資質を養うためには、従来の教える道徳から「考える道徳」、「議論する道徳」へと質的転換を図る必要があると明示されており、今後学校は、この質的な部分である指導方法について研究を重ねていただきたいと思います。

#### ②生涯学習

美浜町体育協会の創立55周年を迎えられ、これまで町民の体育・スポーツの振興・普及を図るため、各種大会や教室等を開催し積極的に取り組んでいることに、改めて敬意と感謝を申し上げます。

更に、陸上競技場を中心とする運動公園が計画されており、町民の皆さんに親しまれ、利用し易い施設になるようお願い致します。

#### ③図書館

毎年の厳しい図書館予算が続いている、このような状況の中ではあるが、新しい事業も企画して実施していることを評価したいと思います。

町民が、より豊かで潤いのある文化的な生活を営むために、必要な情報や資料を提供する場所として、努めてもらうようお願い致します。

#### ④学校給食

児童・生徒がその発達段階に応じて、食生活に対する正しい理解と望ましい食習慣を身に付けることができるように、学校給食を通して食に関する指導を各学年ごとに行っていることを評価したいと思います。

また、食は生活の基本であるだけに栄養学的にはもちろん、生活習慣など我々の生存と文化の様々な側面をもつが、「安全である」ことが不可欠の条件である。特に、学校給食は教育の観点から給食を受ける児童生徒の選択権が無く、感受性の高い年齢層であるためにその食事には厳しい安全性が求められる。さらに、学校給食は大量調理を行うために万一事故が発生したときには大規模の発生となり、しかも成長過程であるために成人よりも重症化しやすいことから常に最大限の注意をお願いしたい。